

子どもセンターののさん
開設2周年記念講演

あたし研究 自閉症スペクトラム ～小道モコの場合～

自閉症スペクトラムの当事者が
「ありのままにその人らしく生きられる」
社会を願って語る



| 開催日時 |

2014年3月2日 (Sun)

13:30 - 16:00 (開場 13:00)

| 会場 |

ひとまち交流館

入場無料・申込不要



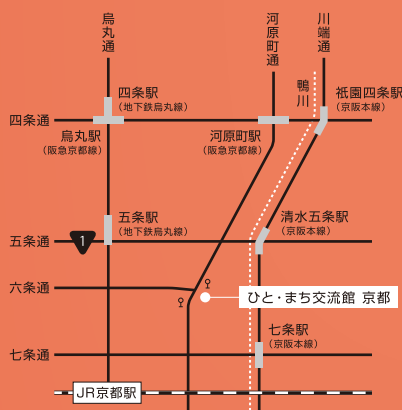
小道モコ KOMICHI MOKO

高校2年の時に一年間アメリカに留学。ICU(国際基督教大学)卒業。30歳を過ぎてから、ASDと診断を受ける。友人が立ち上げた、自閉症スペクトラムを考える会「くれよん」で当事者の立場から定期的に話をする機会を得る(会で話をするためイラストを描くようになる)。現在は、英語を教えるかたわら、講演、執筆活動等を行っている。



久賀谷 洋 KUGAYA YO

京都市立保育所、児童福祉センター、発達障害者支援センター「かがやき」を経て現在、NPO法人SKIPひらかた保育所等訪問支援事業担当、千里金蘭大学非常勤講師。自閉症スペクトラム支援士。



| アクセス |

ひとまち交流館 2F大会議室
京都市下京区西木屋町通上ノ口上ル梅渡町83-1
市バス「河原町正面」下車すぐ。(有料駐車場あり)
京阪電車「清水五条」下車 徒歩8分
地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩10分

[主催] NPO法人子どもセンターののさん
[お問合せ] NPO法人子どもセンターののさん事務局
TEL 075-254-8331 E-mail info@nonosan.org
ウェブサイト <http://www.nonosan.org>

※子どもセンターののさんは、子どもシェルター「はるの家」を運営しているNPO法人です。

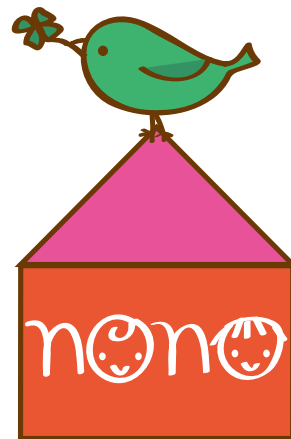


子どもセンターののさん

子どもセンターののさんの活動

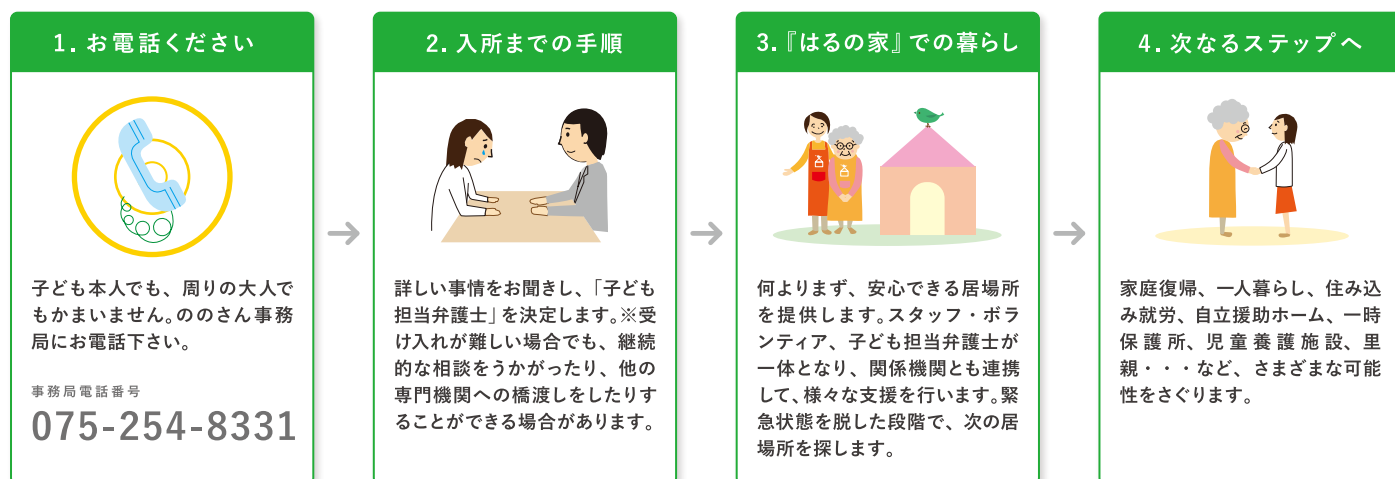
子どもセンターののさんの運営する子どもシェルター「はるの家」は、家に帰りたくても帰れない、今晚安心して眠る場所がないというような子どもたちに衣食住を提供する施設です。子どもたちは子どもシェルター「はるの家」で、しばらくの間、羽を休め、次の生活場所を探し、自立に向けて力を蓄えます。また、ケアワーカーのほかに、子どもたち1人ひとりに担当の弁護士がつき、あらゆる場面で子どもの権利を守って活動します。

2004年に東京で全国初の子どもシェルターが設立されて以降、これまで神奈川、愛知、岡山、広島、福岡に続き京都でも「はるの家」ができました。そして、和歌山、札幌と続いています。



子どもセンターののさん

「ののさん」の支援の流れ



入所期間は2～3週間を目安としています。

ご支援していただける方を募集しています

子どもシェルターへの公費援助はまだ不十分で、財政基盤はとても脆弱です。子どもたちの生活費など運営にかかわる経費が必要です。ぜひ、正会員、賛助会員として、私たちの取り組みを支えてください。また、寄付も随時お寄せください。

お問い合わせ

〒604-0863 京都市中京区巴町 81 みやこビル 2 階
NPO 法人 子どもセンターののさん事務局
電話：075-254-8331 FAX：075-254-8332
E-mail：info@nonosan.org

会員 寄付	正会員：年間 5,000円（入会金 5,000円） 賛助会員：個人1口（年間）3,000円 法人1口（年間）10,000円 寄付：金額を問いません。何卒ご協力ください。
振込先	銀行名：京都銀行 京都市役所前支店 口座番号：普通預金 3659729 口座名義人：特定非営利活動法人 子どもセンターののさん (トクビ) コドモセンターノノサン 銀行名：ゆうちょ銀行 ○九九支店 口座番号：当座預金 0144433 口座名義人：特定非営利活動法人 子どもセンターののさん (トクビ) コドモセンターノノサン
お願い	お振込後、メール、FAX、ハガキのいずれかの方法で、下記事務局までお知らせ下さい。